

医療法人 平病院



はじめに

当院がある和気町は、岡山県南東部に位置する人口約15,000人、高齢化率30.6%の中山間地の町です。古くは和気清麻呂を輩出し、ゆかりの和気神社は芳嵐園、藤公園を擁して観光名所となっています。南北に流れる吉井川と東西に走る山陽本線が交差し、かつては交通の要衝として大きな賑わいを見せていました。

初代院長平正雄は大正15年、吉永町に三股診療所を開設、地域医療に奮闘していましたが、入院機能の必要性に迫られ昭和25年6月、和気町に平病院を開設しました。

開院にあたり、熱心な日蓮門徒であった院長は“御仏の心をもって日々の診療にあたりたい”と訓示し、これが当時の院是となりました。

当初は内科、外科、産婦人科、放射線科を標榜し地元の小さな総合病院として診療活動を開始、関連各医局の御支援を頂き、診療内容を拡充、奮闘努力を続け“家族はみんな平病院で生まれ、ずっとかかりつけです”と言って頂けるようになりました。

しかし、その後の厳しい時代の流れを経て、段階的に診療科目や病床のダウンサイジングを行い、現在に至っています。

現在は整形外科を中心とした急性期医療や、循環器・糖尿病の専門医を中心とした慢性疾患の管理と地域での指導的活動、ベテラン外科医師による総合診療科の運営、サブアキュート・ポストアキュートに対応する地域包括ケア病床・医療療養病床などを診療の核とし、さらにリハビリ部門と在宅部門の拡充に力を入れています。

また、結核病床も開設時よりは病床数を削減しましたが、隔離病室4床のうち2床は陰圧設備を備え、現在は岡山県のみでなく兵庫県西部の医療機関からも多数御紹介頂いています。

病院理念

1. 地元かかりつけ病院として最高の地域医療を展開します。
2. 地域社会や他の医療機関と連携し、地域の健康寿命日本一をめざします。

3. 全職員ともに学び、磨きあうことのできる、やりがいのある職場を築きます。

4. 安全安心な医療と、五感にやさしい療養環境を提供します。

沿革

- 昭和25年6月1日 尺所35-1へ病院開設（一般23床、結核47床）、内科、外科、産婦人科、放射線科
- 昭和25年12月 県下第一号の医療法人となる
- 昭和33年 病床変更（一般43床、結核26床）
- 昭和43年 同敷地で鉄筋3階建に改築、88床に増床（一般62床、結核26床）
- 昭和60年 眼科開設
- 平成3年6月 現在の敷地へ新築移転、鉄筋4階建107床（一般62床、結核45床）
- 平成3年10月 耳鼻咽喉科開設
- 平成11年10月 居宅介護支援事業所開設
- 平成12年4月 通所リハビリテーションひまわり開設、訪問介護事業開始
- 平成14年3月 病床変更 98床に減床（一般62床、結核36床）
- 平成15年9月 産婦人科廃止
- 平成15年9月 病床区分変更（一般24床、医療療養38床、結核36床）
- 平成15年10月 耳鼻咽喉科廃止
- 平成17年9月 小児科廃止
- 平成19年4月 病床区分変更（一般32床、医療療養30床、結核36床）
- 平成20年6月 一般病床のうち重急

平成23年10月	性期病床 6 床 病床区分変更（一般 32床, 医療療養30床, 結核28床）
平成24年10月	介護棟新築
平成26年 5 月	訪問看護ステーショ ン開設
平成26年 6 月	亜急性期病床廃止, 一般病床のうち地域 包括ケア病床11床

概 要

病床数：90床，一般病床32床（含；地域包括ケア病床11床），結核病床28床，医療療養病床30床，（一般結核は10対1，療養は20対1）

診療科目：内科，循環器科，糖尿病科，外科，整形外科，総合診療科，眼科，リハビリテーション科，放射線科

手術件数（平成26年度）：150件（全麻40件）

職員数：常勤医師 5 名，非常勤医師 7 名，職員184名（含パート45名）（平成27年 8 月現在）

救 急：救急告示病院

付帯施設：通所リハビリテーション ひまわり（27名），居宅介護支援事業所（3名），訪問介護事業所（6名），えがお訪問看護ステーションわけ（7名）

特 徴

“最高の地域医療を展開”するために各種取り組みを行っています。法人全体の意思統一を図り，理念達成を遂行するため，平成19年度から経営指針成文化にとりくみ21年度から年一回の経営指針全体発表会を行っています。これは旭東病院土井院長先生の御示唆により，岡山県中小企業家同友会で学習した活動です。

毎年秋に次年度の経営戦略を理事長が発表し，係長以上の職員で，今年度の検証と次年度の目標を討議します。法人全体の目標を設定し，それを元に各部署，各個人の次年度の目標をバランスドスコアカードの形式で設定します。3月最終土曜日に，各部署代表の全体発表があり法人全体の意思統一を行っています。

また地域全体の一次救命レベルアップの為，平成20年からNPO 救命おかやまの御指導のもと，BLSとAEDの普及に取り組んでいます。各種団体や施設などの求めに応じ随時講習会を開催，平成22年には病院設立60周年記念行事として和気町体育館で120名の一次救命講座を開催しました。また和気中学校の2年生に毎年一回講習会を行い今年で4回目となります。最終目標は和気町の小学校高学年以上の全住民がBLSとAEDを実践できる事です。

平成24年10月に念願の介護棟を新築し，通所リハビリをはじめとした介護部門を集約しました。併せて病院内のリハビリセンターも改装拡充し，リハビリ部門の効率的運用ができるようになりました。リハビリスタッフも徐々に増員，病棟，通りハ，訪問看護の各部署に配置することで各部署の能力アップと病棟・在宅間の円滑な連携に努めています。

健康支援センターは検診部門ですが各種検診を行うのみでなく，一般住民や職員などを対象とした講演会を行ったり，年3回程度生活習慣病フェアを開催し，地域住民や職員の健康意識の向上に努めています。また，出前講座として各部署職員が地域に出向いて各種講演会やスポーツクラブなどのコーチとして指導を行っています。

今世紀に入り，病院本体の診療科目，病床数はダウンサイジングして



2015経営指針発表会



和気中学校にて BLS 講習会

いますが，地域の医療，介護レベル向上のため，在宅関連部門の充実を図り法人全体の職員数は毎年漸増しています。

おわりに

和気町は現在52行政区，9小学校区に分かれ，高齢化率40%を超える集落は12集落，限界集落は1集落と云われています。人口減少，少子高齢化時代の，地方における典型的モデルと思われます。

来るべき社会に備えて医療，介護，福祉の枠を超えたスムーズなサービス提供の仕組みを作り，地域包括ケアシステム構築の一翼を担うべく，不断的努力を続ける所存です。

今後も，先生方の変わらぬ御支援，御鞭撻をお願い申し上げ，筆を置きたいと思います。

平成27年 9 月受理
〒709-0498 岡山県和気郡和気町尺所438
電話：0869-93-1155 FAX：0869-93-0330
E-mail：info@tairahos.or.jp
http://www.tairahos.or.jp/